



## 1. マーケット・レート

			6月25日	6月26日	6月27日	6月28日	7月1日	Net Chg
為替	USD/BRL	Spot	3.8490	3.8450	3.8200	3.8500	3.8420	-0.0080
	BRL/JPY	Spot	27.850	28.030	28.22	28.03	28.23	+0.20
	EUR/USD	Spot	1.1366	1.1369	1.1369	1.1372	1.1286	-0.0086
	USD/JPY	Spot	107.18	107.80	107.81	107.87	108.45	+0.58
金利	Brazil DI Future	6MTH(p.a.) 1Year(p.a.)	6.056 5.861	6.048 5.891	6.031 5.832	6.015 5.803	5.991 5.777	-0.024 -0.026
	On-shore USD	6MTH(p.a.) 1Year(p.a.)	3.012 2.698	2.935 2.680	2.796 2.543	2.688 2.470	2.745 2.548	+0.057 +0.078
株式	Bovespa指数	100,092.95	100,688.63	100,723.97	100,967.20	101,339.68	+372.48	
CDS	CDS Brazil 5y	152.91	151.99	150.59	150.40	147.87	-2.54	
商品	CRB指数	180.878	182.365	182.477	181.038	181.135	+0.10	

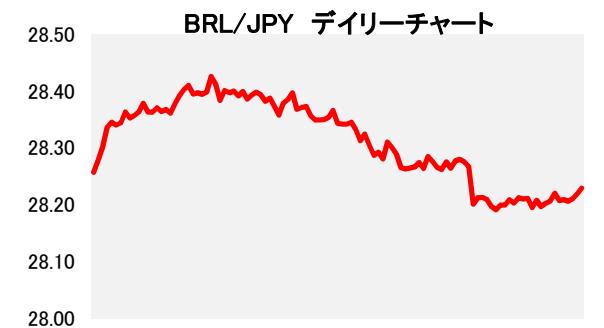
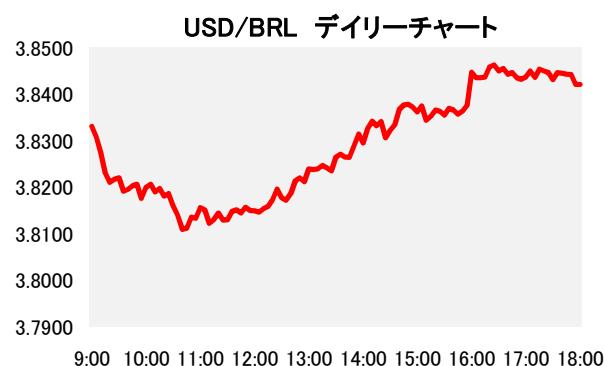
\* これらはインターバンク市場等におけるブラジル市場終了時のインデイケーションです。実際のレート提示は弊行担当アカウント・オフィサーまでお問い合わせ下さい。

## 2. 主要経済指標

イベント	予想	実績	前回
FGV CPI IPC-S	-0.07%	-0.02%	-0.05%
マークイット・ブラジルPMI製造業	--	51.00	50.20
貿易収支(月次)	\$5400m	\$5019m	\$6422m
総輸出	\$18000m	\$18047m	\$21257m
総輸入	\$12900m	\$13027m	\$14972m
(米)マークイット米国製造業PMI	50.10	50.60	50.10
(米)ISM製造業景況指数	51.00	51.70	52.10
(米)建設支出(前月比)	0.00%	-0.80%	0.40%

## 3. 要人コメント

(特になし)	
--------	--



## 4. トピックス

- 本日のレアルは前週末比小幅に反発。週末のG20では米中首脳が関税先送りと通商協議継続などで合意したほか、ロシアやサウジアラビアが6~9か月間の減産延長を表明(本日9か月延長で合意)。また米トランプ大統領は翌日、北朝鮮の金委員長と会談し非核化協議再開に合意。リスクオンムードのなかレアルは3.8370での寄り付き、その後も上昇を続けて日中高値3.8110をマーク。しかし6月ISM製造業景気指数が3か月連続で低下したものの市場予想を上回る結果となると、レアルは下落に転じた。欧州やアジアの製造業軟化が明確になる一方、米製造業に対する不安がやや後退し、ドルが買われレアルが売られた格好。レアルは日中安値3.84700まで下落した後も安値圏で推移し、結局3.8420でクローズした。
- 1日(月)発表のブラジル中銀によるアリスト予想集計では、2019年の経済成長率予想が18週連続で下方修正され0.87%から0.85%へ引下げられた一方、2020年は2.20%と先週から据え置かれた。インフレ率予想は2019年、2020年共に下方修正され、2019年が3.82%から3.80%、2020年が3.95%から3.91%へと引下げられた。年末の為替レートは2019年、2020年共に3.80で据え置かれた。